学校番号	２１４

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	精選　古典探究[古文編・漢文編]（三省堂）						
副教材等	「三訂新版　共通テスト対策古典完答２２」（尚文出版） 「古文解釈のための総合力を養う　完全マスター古典文法改訂三訂」（第一学習社） 「必携　新明説漢文」（尚文出版） 「四訂版　古文単語　３３０」（いいずな書店） 「漢文用字練習ノート」（尚文出版） 「古典文法習得のためのまぎらわしい語の識別ノート」（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に着けてください。
・家庭学習における課題は定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。事業中は板書を書き写すだけでなく、授業のポイントや自身で気づいたこと、クラスメイトの発言した内容などを自発的にメモする習慣をつけましょう。

2　学習の到達目標

国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばして言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。
【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、国語に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、主体的に文章に触れ親しむ態度を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深め、適切に使っている。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者とかかわったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉の持つ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	説話の語り方の特徴を理解する。 文法事項に留意する。 ［教材］ 小野篁、広才のこと	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 c：古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。	定期考査 小テスト	定期考査 授業プリントなど	ワークシート レポート 授業プリントなど
	作者のものの見方や感じ方また教養などについて理解する。 文法事項に留意する ［教材］ 枕草子（大納言参り給ひて/宮に初めて参りたるころ）	a：我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b［ 読 ］：必要に応じて書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c：作品の成立した背景や他の作品などとの関係をふまえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。	定期考査 小テスト	定期考査 授業プリントなど	ワークシート レポート 授業プリントなど
	『史記』の文章表現の妙味や、そこに用いられている故事成語などを理解し、言語感覚を豊かにする。 ［教材］ 廉頗・藺相如（完璧帰趙・刎頸之交）	a：・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b［ 書 ］：書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c：漢文について興味をもち、日本の言語文化に与えた影響について理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 授業プリントなど	ワークシート レポート 授業プリントなど
二学期	登場人物の言動や心中思惟を的確にとらえ、人物造型を把握する。 文法事項に留意する ［教材］ 源氏物語（物の怪の出現／こころづくしの秋）	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b［ 読 ］：文章の種類をふまえて、古典特有の表現に注意して内容を的確にとらえている。 c：平安時代の貴族文化をふまえて、登場人物の境遇や心情を理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 授業プリントなど	ワークシート レポート 授業プリントなど
	表現の特色に着目して情景と心情の描写の妙を把握する。 文法事項に留意する ［教材］ 和泉式部日記(夢よりもはかなき世の中を)	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b［ 読 ］：必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c：日記に興味をもち、和歌をめぐる文章の構成や表現の特色について理解を深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 授業プリントなど	ワークシート レポート 授業プリントなど
	資料を整理し、テーマを吟味する ［教材］ 紫式部日記（和泉式部と清少納言） 枕草子（木の花は）	a：先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b［ 書 ］：古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結びつけ、考えを広げたり深めたりしている。 c：先人のものの見方や感じ方に興味をもち、自分のものの見方や感じ方を豊かにしようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 授業プリントなど	ワークシート レポート 授業プリントなど
三学期	登場人物の才能、行動や心情をとらえ、作者がどのようにとらえているかを考える。 ［教材］ 大鏡（肝試し/道長と詮子）	a：時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 b［ 書 ］：, 古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することをとおして、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：歴史物語に興味をもち、歴史と物語の違いについて、自	小テスト	授業プリントなど	ワークシート レポート 授業プリントなど

		分の考えをもとうとしている。			
	登場人物の才能、行動や心情をとらえ、作者がどのようにとらえているかを考える。 ［教材］ 無名草子(文) 無名抄(深草の里)	a:古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 b[　書　]:必要に応じて書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c:古典に興味をもち、多角的な視点から言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。	小テスト	授業プリントなど	ワークシート レポート 授業プリントなど

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[b]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　６０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間